

学校だより

皐月（さつき）

令和3年5月7日 今帰仁小学校

2021 May Seventh(7th)

文責：校長 屋良 篤

Number 8

北部地区に中高一貫教育校設置予定

北部地区に中高一貫教育校の設置が予定されているとの情報があります。とても嬉しいことです。これまで中高の一貫校は、中部地区に県立与勝緑が丘中学校、県立球陽中学校、南部地区に県立開邦中学校が設置され、中高一貫の6か年間で教育課程を計画し、より質の高い学習環境を整えてきました。しかし、北部地区から中南部への進学は、親元を離れ自分で生活していくには多少なりともリスクがあります。そこで、今回、北部地区の教育環境充実のため、県立名護高校に県立北部A中高一貫教育校（仮称）が設置されるようになったようです。ただし、通学区域は全県域からです。

開校は、令和5年度、今の小学校5年生が最初の受験生の対象となります。一貫校を受験し入学した場合、高校はそのまま名護高校のフロンティア科に入学するようです。

小学生の皆さんは、自分の将来を見据え、地元の今帰仁中学校、私立中学校、県立中高一貫校等、選択の幅が広がります。今から、目標をもって、是非頑張ってください。

北部A中高一貫教育校（仮称）の設置

1 経緯・現状等

- 平成27年4月
北部地区の教育環境充実のため、県立名護高校に大学進学に特化したフロンティア科を設置
- 平成28年4月
国内外の難関大学等への進学、本県を牽引するグローバルに活躍できる人材育成を図るため、開邦中学校、球陽中学校を開校
- 北部地区から中南部の4県立高校（開邦高校、球陽高校、向陽高校、那覇国際高校）へ毎年50名程度が進学

2 趣旨

- 生徒一人一人の個性をより重視した教育を目指し、6年間の計画的・継続的な教育指導を展開できるシステムを構築し、国内外の難関大学進学等への対応を図る。
- 生徒や保護者の教育の選択幅を拡大する。
- 21世紀をリードするグローバルな高い志をもつ人材の育成を図る。

3 概要

- 特色
北部地区に根差した特色ある教育活動の推進
- 設置形態
併設型（県立名護高等学校内に新設の県立中学校を併設）
- 学校規模
中学校：1学年1学級
高校：1学年8学級
(フロンティア科2学級、普通科6学級)
- 高校への接続
中学校卒業生はフロンティア科入学
- 開校年度
令和5年度（目標）
- 通学区域
県全域

4 今後のスケジュール

- [令和3年度]
 - 校名募集
 - 学校設置条例提案（県議会）
 - 学校説明会
- [令和4年度]
 - 開校準備室開設
 - 教育課程編成
 - 中学校棟（仮設校舎）建築
 - 入学者募集・決定
- [令和5年度]
 - 入学式・開校式典